

平成 16 年 9 月 28 日

各 位

エイベックス株式会社  
株式会社有線ブロードネットワークス

**エイベックスとUSEN、事業提携へ  
～新たなデジタルコンテンツ流通における戦略構築をとともに目指す～**

株式会社有線ブロードネットワークス(本社:東京都千代田区、代表取締役:宇野康秀、以下USEN)とエイベックス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役:松浦勝人、以下エイベックス)は本日、資本提携を伴う業務上の提携に合意致しました。その業務提携の内容は、デジタルコンテンツ流通分野等の新規事業等に関して事業シナジーを検討していくというものです。今後、ブロードバンド、携帯電話などのさまざまな媒体・端末に向けて、デジタルコンテンツ流通事業における新たなサービスの展開を検討していきます。また両社の既存事業分野についても双方にとって大幅なシナジーが期待できるものは本業務提携の検討対象としてまいります。また、この業務提携に関し、USENは、本年10月下旬を目途として、エイベックス株式について依田巽氏、松浦勝人氏、小林敏雄氏、林真司氏より株式を取得し、その結果、USENはエイベックスの発行済み株式総数の20%を超える筆頭株主となり、依田巽氏、松浦勝人氏、小林敏雄氏はそれぞれ約7%の株式を所有する第2位株主となる予定です。なお、USEN代表取締役社長宇野康秀氏は、本日、エイベックスの特別顧問に就任致しました。

USENは有線放送事業、カラオケ事業、FTTHによるブロードバンド事業の3事業を機軸に事業展開を行っており、昨今の放送・通信のインフラおよび技術面での融合と携帯電話や車載端末など生活のさまざまな場面でのエンターテインメントの広がりにおいて、これら3つの事業軸の業際における事業発展の可能性が急速に高まっていると考えています。

こうした環境の中で、コンテンツの重要性は増しており、コンテンツ業界における影響力は新規事業の立上げにおいて大変に重要であると考えています。USENとしては今までも友好関係にあり、コンテンツ業界の中で重要な位置付けにあるエイベックスをパートナーとしてさまざまな事業検討ができることは今後の事業展開に大きく寄与すると考えました。

エイベックスは多数の有力なアーティスト・クリエイター・タレントを輩出することをベースに、これまでも新たなデジタルコンテンツ流通形態の開発において積極的な展開を行ってまいりましたが、今後は音楽のみならず映像等にもその領域を更に広げ、驚きと感動を与えることのできるクリエイティブなエンターテインメント・コンテンツを数多く創造し、消費者が求める様々な方法で提供していくことを目指しております。エイベックスでは今回の提携により、FTTHによるブロードバンドの先駆者であるUSENをデジタルコンテンツ流通での新規事業を共に検討する有力なパートナーと判断しました。エイベックスはUSENと新たな事業の可能性を検討するとともに、幅広く他のネットワーク事業者へコンテンツ提供することで事業の拡大を図っていかうと考えております。

今後、USENとエイベックスは従来に増して緊密な事業パートナーとして、日本のエンターテインメント市場におけるトッププレーヤーとして、全てのエンターテインメントを愛する人々に向けて新たな価値を提供していきます。

**【本リリースに関するお問い合わせ】**

エイベックス株式会社

広報IR課

TEL : 03-5413-8508 FAX : 03-5413-8807

株式会社有線ブロードネットワークス

広報担当 鈴木・岡根

TEL : 03-3509-7104 FAX : 03-3509-7103

E-Mail : [public-relations@tk.usen.co.jp](mailto:public-relations@tk.usen.co.jp)